

所在地: 兵庫県神戸市西区高塚台1丁目5番1号、大阪府守口市八雲東町1丁目10番12号



設立: 1990年6月

ISO14001取得: 1995年11月
ISO14001最新更新: 2010年8月

主要製品: 海外法人向けPC、国内法人向けPC、国内コンシューマ向けPC

環境コミュニケーション: 10年度

情報開示: 4件
工場見学: 地域貢献活動: 9件

問合せ: ITプロダクツビジネスユニット 事業企画グループ 環境保護推進チーム
TEL: 06-6907-4025

ごあいさつ

ITプロダクツビジネスユニットは、ノートパソコンの開発・製造・販売およびサービスまでを一貫して国内で行ない、特徴ある製品ときめ細かなサービスのご提供を目指しています。神戸地区は製造を担当しており、以下の考え方で環境保護推進活動を進めています。

1. 事業経営と環境保護取組みの両立を基本に、全部門参画の体制で推進しています。
2. 環境マネジメントシステムの継続的改善を行なっています。
3. 当地区に関わる環境関連法令・条例・協定及び、自主運用基準等を遵守し環境汚染の防止に務めています。
4. 出荷する製品の環境性能を高め、お客様が製品をお使いいただく際の環境負荷が低減するように取り組みを進めています。



環境責任者

川淵善文

2010年度の環境重点テーマの取組み

目標	成果
工場での使用エネルギーによるCO2排出量を削減する 目標値: 排出量を神戸、守口合計で4,392トン以下に抑える	全従業員による地道な省エネ活動の積み重ねにより、CO2排出量を4,255トンに削減しました (2009年度実績は4,270トン)
工場からの排出物を削減する 目標値: 前年排出量の3%相当以上を改善で削減する	製品の部品点数削減や、納入形態の効率化により梱包材料を削減し、前年の排出物量の3.1%相当分を削減しました
生産工程で使用する化学物質の量を削減する 目標値: 前年使用量の2%相当以上を改善で削減する	生産工程での洗浄剤の代替化推進などにより、前年の化学物質使用量の3.2%相当分を削減しました

製品・環境配慮ポイントの紹介

製品名称
CF-S10シリーズ
高性能オールラウンドモバイル
12.1型ワイドモデル

製品の環境配慮ポイント

- ・約16.5時間バッテリー駆動(*)でき、ピークシフトアプリでピーク電力抑制に貢献
- ・PCグリーンラベル ★★☆☆2011
- ・エネルギースター、グリーン購入法適合

CF-S10シリーズ

製品名称
CF-19シリーズ
軽量フィールドモバイル 10.4型モデル
タブレットPCモードで使用可能
(画面を180°回転させた場合)

製品の環境配慮ポイント

- ・約10時間バッテリー駆動(*)の省電力設計
- ・PCグリーンラベル ★★☆☆2010
- ・エネルギースター、グリーン購入法適合

CF-19シリーズ

製品名称
CF-J10シリーズ
B5高性能コンパクトモバイル
10.1型ワイドモデル

製品の環境配慮ポイント

- ・約13時間バッテリー駆動(*)の省電力設計
- ・PCグリーンラベル ★★☆☆2011
- ・エネルギースター、グリーン購入法適合

CF-J10シリーズ

製品名称
CF-H2シリーズ
ヘルスケアモバイル/フィールドモバイル
10.1型モデル

製品の環境配慮ポイント

- ・25g以上のプラスチック部品はハロゲンフリーかつ金属メッキフリーを実現
- ・PCグリーンラベル ★★☆☆2011
- ・エネルギースター、グリーン購入法適合

CF-H2シリーズ

(*)社団法人電子情報技術産業協会(JEITA)のバッテリー動作時間測定法(Ver.1.0)による駆動時間

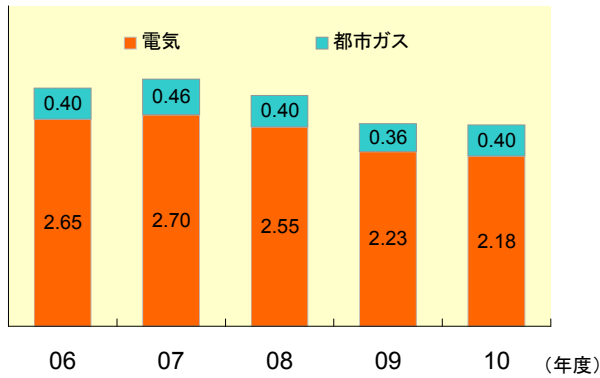
→製品環境対応情報: <http://panasonic.biz/pc/recycle/index.html>

→製品情報: <http://panasonic.biz/pc/index.html>

環境パフォーマンスデータ グラフ表示年 2010年4月1日~2011年3月31日

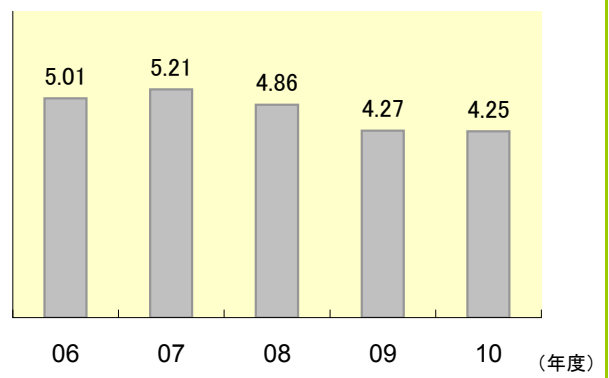
エネルギー使用量

単位:千kl



CO2排出量

単位:千t

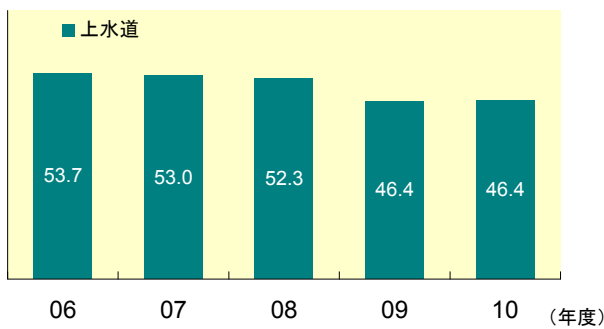


算出基準について

電機事業連合会「電気事業における環境行動計画」(2008年9月)に記載されている年度ごとの「使用端CO2排出原単位」を使用して計算。但し、2006年度以降は0.410kgCO2/kWhを固定して使用。

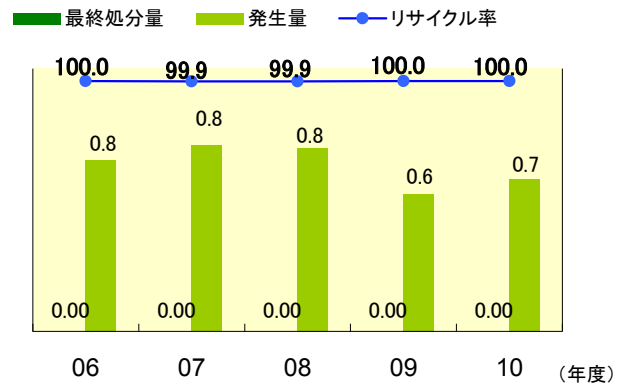
水の使用量

単位:千m³



産業廃棄物・有価発生物

単位:千t、%

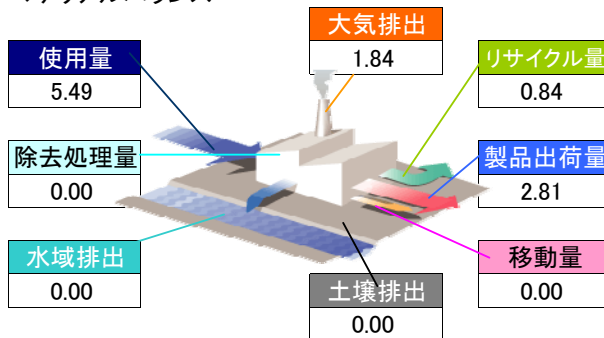


化学物質

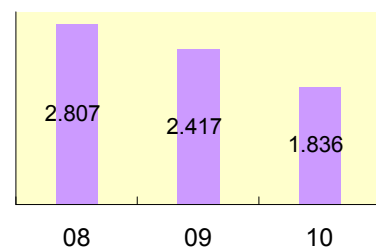
単位:t

マテリアルバランス

10年度



重点削減物質 排出・移動量



パナソニックグループの工場化学物質管理について

http://panasonic.co.jp/eco/factory/chemical_substance/

環境パフォーマンスデータの特記事項

エネルギー使用量、CO2排出量及び化学物質(重点削減物質)の環境負荷は3年連続で削減できました。一方水の使用量は横ばい、排出物(廃棄物・有価物)は微増の結果となっています。

環境法令等の順法状況 10年度

<大気汚染物質計測状況>

	単位	施設名	法令規制値	自主規制値	実績平均値	実績最大値	計測頻度
SOx	Nm ³ /h	N/A					
NOx	ppm	冷温水発生機(No.1)	150.00	90.00	58.00	58.00	1回/年
		冷温水発生機(No.2)	150.00	90.00	27.50	30.00	2回/年
ばいじん	g/Nm ³	冷温水発生機(No.1)	0.05	0.03			1回/5年:当年度測定なし
		冷温水発生機(No.2)	0.05	0.03			1回/5年:当年度測定なし

<水質汚濁物質計測状況>

	単位	施設名	法令規制値	自主規制値	実績平均値	実績最大値	計測頻度
COD	mg/l	工場棟排水	2000.00	160.00	93.00	93.00	1回/年
BOD	mg/l	工場棟排水	2000.00	160.00	77.00	77.00	1回/年
窒素	mg/l	工場棟排水	0.00	0.00	0.00	0.00	0回/年
リン	mg/l	工場棟排水	1.00	0.24	0.00	0.00	1回/年

<騒音・振動>

	単位	計測場所	法令規制値	自主規制値	実績平均値	実績最大値	計測頻度
騒音	dB	昼 HA社との境界	70.00	63.00	46.00	46.00	1回/年
		夜 HA社との境界	60.00	54.00	44.00	44.00	1回/年
振動	dB	昼 N/A					
		夜 N/A					

法令規制値:法または条例および協定の規制する値

N/A:法令規制対象外の項目

法令規制値超過について

報告すべき事項はございません。

指導、指摘事項に対する改善状況

指導、指摘事項	改善対策
報告すべき事項はございません。	

環境方針

当地区の環境方針として、神戸工場の環境宣言を掲載しております。

ITプロダクツビジネスユニット 神戸工場 環境宣言

eco
ideas

神戸工場は、「IT商品を中心にお客様に最大価値をご提供し、お客様の生産性向上に貢献する」を使命に、常にお客様視点でフレキシブル且つ効率的なスピードモノづくりを目指し、国内一貫生産による省エネルギーで地球にやさしい工場活動の維持継続に取り組んでおります。今後も、「パナソニックグループ環境宣言」に則り「地球環境との共存」をあらゆる生産活動の前提とし、高循環型モノづくりの実践と地球環境の保全維持向上に万全の配慮と不断の努力を行って参ります。

1. ITプロダクツビジネスユニット 神戸工場は、全ての事業活動、製品及びサービスに関わる環境への全ての影響を認識し、地球環境保全活動の強化と汚染防止を推進するために、環境マネジメントシステムを構築・維持し、全員活動により継続的改善を図ります。
2. ITプロダクツビジネスユニット 神戸工場が立地する地域における全ての有効な法律・規則・条例・協定を含む法的要求事項及び受入を決めたその他の要求事項を遵守するために、自らの規定を確立し遵守します。
3. ITプロダクツビジネスユニット 神戸工場の全ての事業活動、製品及びサービスに関わる環境側面の影響評価結果から有意な環境側面を特定し、その中より下記の重点課題に関する取組みを推進します。

1) CO2削減貢献の取組み

- ①商品のエコ徹底強化 : ダントツGP機種率 2008年度実績の65%以上=2機種
・省エネにより商品のエコ性能を徹底強化し、他社との差別化を推進します
- ②CO2総排出量の削減: 2011年度目標 CO2排出量 4,266トン以内
・生産設備・空調等の工場施設の省エネ化推進と生産性向上により、ロスを削減します

2) 資源循環の取組み

- ①廃棄物・有価物発生量の削減: 前年発生量に対して3%以上を削減
・部品点数削減および梱包物排出量の削減を設計部門との協働により推進します
- ②廃棄物リサイクル率: 99.4%以上の実現
・従業員に対する廃棄物の分別管理の徹底を継続します
- ③水使用量の削減: 従業員への節水啓蒙活動の継続
・生活水使用量の『見える化』による詳細把握と従業員への節水啓蒙を継続します
- ④化学物質の削減: 従業員への使用量削減啓蒙活動の実施
・化学物質使用量の『見える化』による実態把握と従業員への削減啓蒙を実施します

3) 地球市民活動の取組み

- ①行政、地域との連携を強化をし、地域清掃活動などを含む地域エコ活動への積極参加で環境保護への啓蒙と支援活動を推進します
- ②従業員への社外における環境ボランティア活動への情報提供や支援を通じてエコマインドを醸成します 「神戸須磨海岸クリーンアップ作戦等の各種ボランティア情報の提供」

4. この環境方針を達成するために環境目的・目標を設定し、内外の変化が発生した場合は見直しを行います。
5. ITプロダクツビジネスユニット 神戸工場は、全従業員又は構内へ常駐し働くすべての人へ環境に関わる認識を高めるため、定期的に教育・訓練・要求事項の伝達を実施します。
6. この環境方針については、文書・パンフレット等にて全従業員又は構内へ常駐し働くすべての人へ周知を図るとともに、一般の方々へも公開します。

2011年6月1日

パナソニック株式会社
AVCネットワークス社
ITプロダクツビジネスユニット プロダクトセンター 神戸工場

所長 白土 清



環境負荷削減の取り組み事例



温度試験槽に省エネプログラムを導入

開発中の製品の評価を行なう温度試験槽に、省エネを図るためのプログラムを開発導入しました。これにより加熱時も冷却時もより少ないエネルギーで評価試験ができるようになりました。

また評価試験を実施しない期間はこまめに電源を切断し、無駄な待機電力の発生を抑えています。



梱包材料の削減

当地区からの排出物の中で、各種部品の納入時における梱包材料の占める比率が高くなっています。このため廃棄物の総量を削減する為に、モノづくりの源流に遡り、部品納入時の梱包形態の効率化推進や、設計を工夫することで、組み立てる部品点数そのものを削減する取り組みを行なっています。

環境コミュニケーション事例



須磨ビーチクリーン作戦・西神工業団地クリーン作戦に参加

砂浜に捨てられる廃棄物を分別・収集・分析し、地球環境に与える影響を考え、行動にうつす民間ボランティア団体「ビーチクリーンアップ関西事務局」の取り組みに賛同し、環境保護・社会貢献・地域清掃活動と位置づけ、春、秋2回労使共催の取り組みとして1998年より継続参加しています。

また当地区のある神戸市西神工業団地では、西神工業会の企業が参加し年1回地域清掃活動をしています。当地区も全従業員が工場周辺の公道や、社員の多くが利用するバス停周辺のごみを分別収集しています。



神戸市地球温暖化防止実行計画に係る事業者意見交換会に参加

神戸市が2011年度以降の地球温暖化対策を推進するための「神戸市地球温暖化防止実行計画」策定にあたり、市民・事業者・行政の連携と協働により、温室効果ガス削減を図って行くため、事業者との意見交換会が開催され、当地区もこれに参加いたしました。

発表では、他の事業者の参考となるよう、当地区ならびに隣接するHA社の取り組んできた地球温暖化防止に向けた様々な実施事例(建屋・空調・設備・システムなど)とその予測効果を紹介しました。

緊急事態への準備と対応

考え方と訓練計画

毎年1回事故・緊急時の環境影響を防止する為、設備や溶剤保管場所等の危険箇所を抽出し評価しています。その結果評価点数がガイドラインを超えた設備や保管場所は、全て事故・緊急事態を想定した教育・訓練を実施します。

教育・訓練は関連部門メンバーに対し、漏れ・転倒・火災等を想定し敷地外へ影響を及ぼさない様に実施します。実施頻度は1回/年です。2010年度の想定された事故・緊急事態はありませんでした。